

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

学校関係者評価委員会

本校では、毎年2回学校評価を行っています。これは学校教育法 42, 43 条, 同法施行規則 66, 67, 68 条に基づく活動です。目的は、① 教育活動の成果や課題を明らかにして改善につなげること、② 評価結果の公表するよう努めることによって、保護者や地域住民との連携および協力の推進につなげること、③ 評価の結果を設置者(市)に報告することによって、条件整備等の改善措置を講じることの三点です。この会の委員として南アルプス市学校管理規則に則り、中澤 弘様、志村成美様、清水龍二様、戸澤 聡様、勝上 誠様、竹山真由美様、大塚貴子様、菊地めぐ美様の8名の皆様が、それぞれ地域住民代表、教育関係有識者、保護者代表として、南アルプス市教育委員会より委嘱されています。

8月31日に、第一回学校評価委員会として、一学期に行った教職員の自己評価、児童の生活アンケート、保護者の皆様にご協力いただいた学校評価アンケートを基にした話し合いが開かれました。

〔会議で出された主な項目〕

- ・地域における挨拶の課題
- ・地域住民による見守り
- ・学校現場における多忙化への取組について
- ・学校評価におけるポイントの押さえや視点について
- ・携帯電話の所有について
- ・地域人材の活用について
- ・新型コロナによる育成会行事の在り方、学校教育や子供たちへの影響について
- ・新型コロナによる家庭での過ごし方、世間で聞かれるゲーム依存について
- ・学力差(特に新型コロナによる影響)について
- ・「学校へ行くのが楽しい」「勉強したことがわかる」という項目の大切さ、手立て



地域の方々の声を直接反映させることができる、数少ない機会です。また、日常のほとんどを学校現場で過ごしている私どもにとって、気付かない視点でのご意見を伺うことのできる大切な場にもなります。短い時間でしたが、貴重なご意見を数多くいただくことができました。アンケートに記されていた保護者の皆様から頂いたご意見とともに、真摯にとらえ、今後の学校運営に少しずつでも反映させていきたいと考えております。※詳しくは、学校 HP「学校評価」に載せてありますので、ご覧ください。

「もう一つの運動会」の成功に向けて

前号でお知らせした通り、運動会に向けて子供たちの練習が行われています。限られた条件の中でも、自分たちの運動会を成功させようと、暑い中精一杯頑張っています。そこで「もう一つの運動会」も成功させたいと強く考えます。「もう一つの運動会」、それは児童を見守る周囲の大人たち（保護者・教職員）の、運動会への姿勢のことです。

前号で今年度の運動会について、次のお知らせ・お願いをいたしました。

- ① 3密の防止などを考え合わせ、種目数を絞り込み9月26日に半日開催で行う。
- ② 低・中・高ブロックごとに時間を分けて行き、自分のお子さんが出る時間帯のみ観覧スペースでの参観を可とさせていただく。
- ③ 保護者の場所取り、テントやシートなどは遠慮していただく。
また、一家庭での観覧を2名程度に限らせていただく。



今回は以下の事項について、あわせてお願いいたします。

- ④ 児童の安全を守るため、児童席への立ち入り、本部テントやトラック内での撮影等はかたく禁止します。
- ⑤ 校地内での密の防止や事故を防ぐため、車の出入りを禁止します。また路上駐車は、絶対にしないでください。できる限り徒歩での来校をお願いします。例年同様に校地外（御勅使中、JA 百田支所、保育所東）に駐車場を確保しますが、台数に制限があります。また誘導等は一切できません。※詳しくは 16 日付の別紙でご案内いたします。
- ⑥ 26日は児童クラブの開設がありません。安全な下校のため集団下校となります。保護者の皆様は、学校でお子さんを待たず集団下校にご協力ください。
- ⑦ 観覧の際にはソーシャルディスタンス（前後左右 1m）を確保してください。演技からは離れますが、待機スペースでも観覧はできるかと思えます。
- ⑧ 敷地内は禁煙です。また、教育の場です。飲酒等もご遠慮ください。
- ⑨ 保護者の皆様の安全確保のためにも、マスク着用（外す必要のある場合は周囲に人がいないことを確認）、手洗い（消毒）、暑さ対策（日傘等の準備）をお願いいたします。



示しましょう！
他校に誇れる 百田小大人の姿

同様な内容が、お便りなどで繰り返し届くと思えます。それだけ大切な事項です。児童の安全最優先、限られた条件下においても、子供たちの充実感を高めさせてあげたいと、校長として切に願っております。お願いばかりで申し訳ありませんが、ぜひご協力ください。